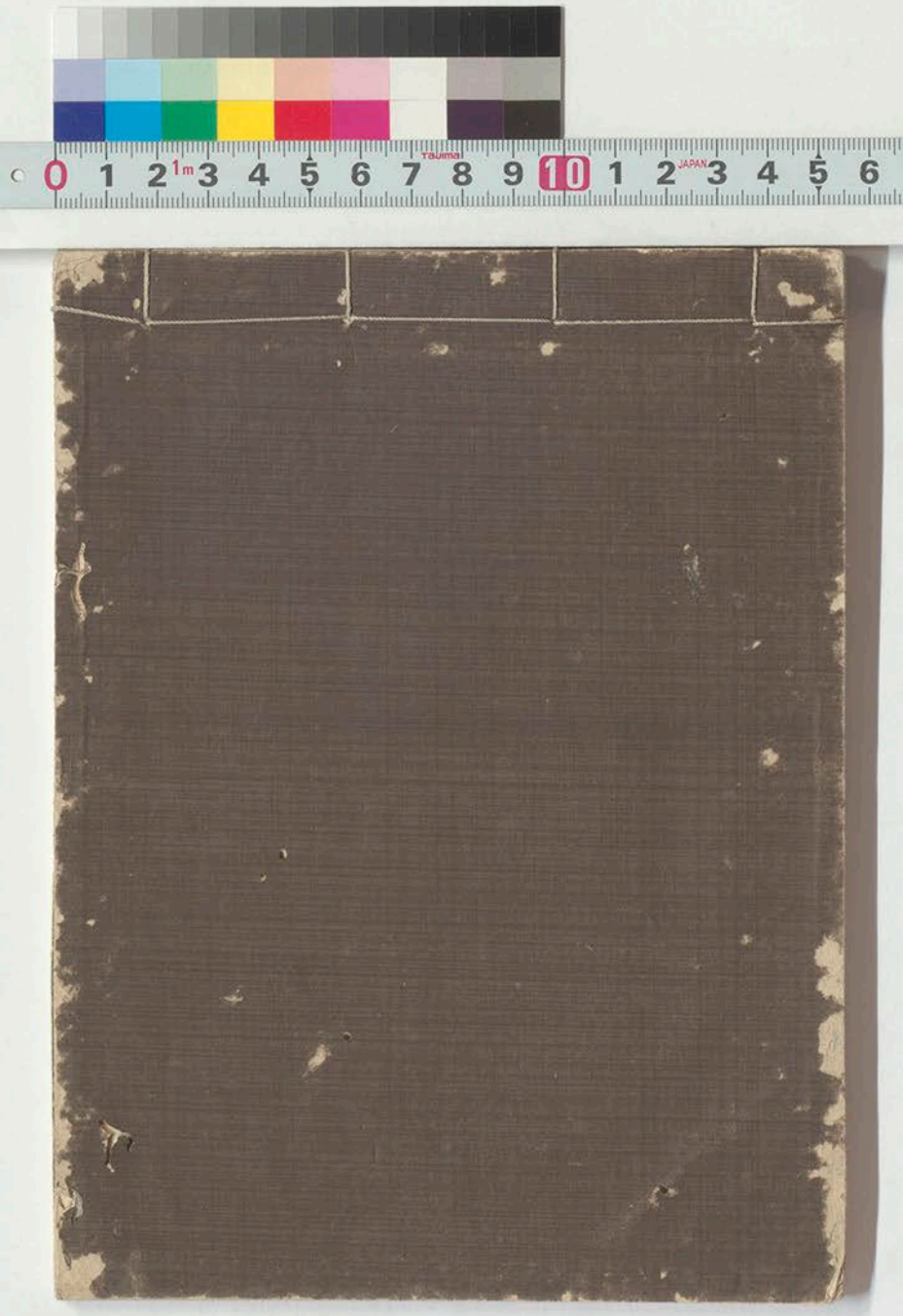


百人一首よみくせ

○百人一首　ひゃくにんいっしゅ

○天智天皇　てんちてんのう

○持統天皇　じとうてんのう

○山辺赤人　やまべのあかひと

○喜撰法師　きせんほうし

○僧正遍昭　そうじょうへんじょう

○九　きゅう

百人一首よみ歌

○立系　民のけいたいこと

○文字　はくしゃくもの　文字八倍字

○云甘之字　田のけいたいて名のけいたいこと

○坂上　さかのうへ　さかのうへハよまもの

○源書文　みなもとのしょもん　みなもとのしょもんとよむ

○文字之屋　こもんじのやとハよまもの　こもんじのやとよむ

○若源　よごろ金

○源之　とよごろてよむ

○神子岡部之紀伊　とよむべし

同　哥のよみくせ

○あ段のくちびるをあけて金

○ひとつ上　とよつけてよむべし

○ものよりしるし　ものよりしるし

○はくたい　なのようによむべし

○みあけの月　まちあるる　まちいるるとよむべし

○月ぐれ　ぐれ　ぐれ　とよむべし

○人ぬれどそ　あのそとそよむべし

○うくひすそ　ちとそとよむべし

○あかつきの雪てしなくしもじとつけてあるけんばん

○たきぎ川　・ところべし

同五ケの秘伝

一ニハ伊勢人麿の事　二ニハ業平伊勢の事

三ニハ歩藩仲麿の事　四ニハ去年忘れの事

五ニハ柱中納言定家の事

右ケの秘事とする

百人一首

上ニ変ル所ハ去年

秋の田乃

●源宰相中将秋の

ひさしくこのみやびをしたにかよひつゝ

秋のゝわにはなれもにあはてあるく

めをは秋風吹かすりとびるとうかは

ようこんとしをのきうるとこなし

やとやてはこゝろしてようこも雪ぐ

とけくしをとろうもでいあそ

だ一けり

あつまをぢくく

●新古今ひとこと

ひさかたのこゝろもゝ〳〵の中にて三夫人

なるものはいかもみのうちにこもる

ふさ人ハ山のあなくこゝろもとゝ白之

のこゝろもかりとくいりとむ

天人ぞうて夜をうけ[illegible]
あまのうくやまとふあ[illegible]
のくまあり

あ[illegible]

・拾遺十三番歌

[illegible]

男[illegible]浦よ

・新古今十五番歌

[illegible]

もとよりいとはしてとてさてはそ
うとうひのぐうるのきめ[illegible]

[illegible]山よ

・古今十四秋歌

[illegible]

かた[illegible]

・新古今十六番歌

[illegible]

あ海のそ[illegible]

・古今十九四俳旅歌

びんハ仲まろかろこ——へつくいまろうて
日ぶ宮と智りひやうしたまろれしるたびの
あどうろひつけ日ぶ宮のうてぶ京えその
山る四ハも日ハようろ——の武人に
角でそ知てたんとえの智ひとうり知れ
もりろくるせひうぶうるきていろり

日ぶ宮ハ

・京ぶ十八新ぶ

びんハ新のしろ——とハあづくのうのもうでとて
むしろくのでく秋ハてまハ仕えてうしのう
世とうちひとハまうるハ人ハてあるき
あるいハ言れ本と智りあんとやまとれ
ハようとうしまるりれまとれいうまとあ
さりろうとハそうろ

花のいろハ

・ちのく十二月ろの所

びんハ花のさかりハたるのに春とうて
人ハもたづのうえしと智ひ——ハとぶ年
世ハまるあバとまとげくとうと行まれ
てう——げる中ハ春の七月にハ花のいろ

もうえのまたうつうようろ行ろ花
しうんこうるあせ——まハ七月あのうの

さくらやさこ

・後撰十七新ぶ

びんハ百ぶ——一ろよにさいたるのとのぶる
ろうりれもうつうとまたるものまであるのうハぶ
くうろうれてさ海のハ花のせきと智ハて
まうれた佐世の新へいてんよハびせきとと
とうでハあいぐ——しと世とハうん——じてよむ
ろじもうろうとへ智りあるまうろ

うぐれ

・ちのく十九四流藤所

びんハうぐのうとうち出——ようろあれ
ある——大くうの人ぐ花ともしびハんあうて
かうの人うぐ花とハいうんやうまうと智りてまと
ろうまうこ花れるうしんのとうぐ紅色
やまハ海うけてとハまうの所花のとうて
うまにようてハうハつげうもいうしん
ろうともうんせいろ

あまの川

・[illegible]十七番目

びんかの[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]

[illegible]

・[illegible]十七番目

びんかの[illegible]

[illegible]

・びんかの[illegible]

二句[illegible]

[illegible]の[illegible]

・[illegible]十一番の前

びんかの[illegible]

立ことれ

・[illegible]八新古今

[illegible]

ちはやふる

・[illegible]第廿九

[illegible]

住の江

・[illegible]十八新古今

[illegible]

あふさぐ

・[illegible]十五新古今

[illegible]

とびぬけ

・後撰十七之前

此歌のかゝりこのことばの此はのこゝ
ろにたゝのびてうちひろこんあつれて浮
よゝてつゝしゝる前　とびぬけ　ばくふ
百ちひのつりてやるゝくゝるきゝたゝし
されいはゆるあつれゝるゝつあゝ
あそも名のこゝろのはゝはれてもゝ
ゝをつゝてもあゝんとゝ

今こゝん

・古今十七之前

ゝくゝこのんゝあゝりけゝの月とゝあ
つゝゝゝりんゝ秋ゝゝで一よの秋ゝあ
ゝゝゝ秋の比ゝゝゝゝゝゝゝゝ
のあゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝ月のあゝりけゝの比ゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

吹ゝゝ

・古今十五秋前

ゝくゝこのんゝあきゝゝのゝくゝゝゝ
月のゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
てゝゝゝ山風ゝゝゝゝゝゝゝゝ
もゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
あゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

月ゝん

・古今十四秋前

ゝんゝ月ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ちゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

世尊とび

・[illegible]

名ゐ[illegible]

・[illegible]

たぐ[illegible]

・[illegible]

[illegible]の[illegible]

・[illegible]

山さとの

・[illegible]

[illegible]

・[illegible]

有明の

・[illegible]

あさぼらけ

・[illegible]

山川よ

・[illegible]

久くさ

・[illegible]

雅をとも

・[illegible]

人をいき

・[illegible]

昔の和つと

・[illegible]

[illegible]

・[illegible]

び音のんハ秋のくにひとはあのとれ
こちらしろぜとようにあるき風の音て
えぐもたるひむろりももうこうもろう第
庵にあきしるつのあもくしとちらぐれしる
ていつ思きとめ思白あのちる二とけのきと
みたて・ようこうこう

わたらしまる

・拾遠第十四 五音

びんハこたらうしこげ身のるのせむな
るげきてもおりたれよし今とうはてちる
ひうもとこうぐうられとうくうられてば
神のちうひあ今もしあべしいとたすす
とあとうとられるんとはばりて物をん人
とうんうりもあそれ越音のあ知
とりつうしこ

あさぢふ

・後撰第十九 五音

びくこのんハあさぢふ和のとせこあ
ちのくくいちのびくいちんくあんやくこちの
びくハ物ぐもいうでうあうりてあとうの
ちのんあにうくとんうあ物ういとう
いこのびうりうびこいるうのうまんうびそ
うくんとしちうひ・所のあ和ゐうべし

ちのあもど

・拾遠第十一 五音

びんハうれいはいいうんちのびとうひ
ん人のちんりてあとうこうひうは
りてそれ後まで和とあうれる五の鬼
ちれるのよあうどんもちのびありしちを
今とうちうびきていうりうもせううひ
びうそあそれあうきこうう

こひとそ

・拾遠第十五 五音

びん音のんハ恋のありうあ物ひあうこうう
ちびもあうくちあちのうとこうこうこひ
はてそれいこひはうこうてうこうこと
ちうまこ後とんをきこ人をれはちあひ
しうとうそあうて春のうちとこあちうのの
こうこんとうつべし

恋ちそれ

・後拾遠第十四 五音

びんハうそもあうくにあうぐしくちうこの
ぬあうとうとうんうこうでたんひう神とこちう
ちうこうこうでとちうこうるあうとあうちう

もっぱらにいるんのことにふれてひとと
いへどもそのかたちはあかしくこのめのよ
こゝろにあり所をとゝのへてあるらんと

あひんそく

・於遠方十二月廿
ひとりふたりとあつまりてあそびおりしとて
ひとりあひんそくにかりしよりこゝろざしつる
ひとあひていらるゝのあーなるあそぬ
むりとゝのへそのものこゝろとてゞ
むりーはものともあるあるくにあるりれ
あるとあるひのまーしるなり

あつそく

・於遠方十二月廿
ひとりはあの中よりえらびて八人あつまり
るれあるくはゝしくようべーしーこゝ
あるはいろいあるとあるあるはあ中絶
なるしのあるはいろいろもできるが
くゝそーしとこゝ中くゝいるをくゝを
ひさ所にあるそあいがるこひのんをよあり
ひどうくゝとうくゝ所ーあるなり

春のしとゝも

・於遠方十三月廿
ひさ所のんはあるれもいろいろ
とさてはりはるとれをとゝとれぬ
ゝゝろはせるとれるとあるれも
いろんとゝひりひてあるゝ所ゝゝ
れんとゝはるをさをもてあるれも
べきゝゝいるとゝも作れば有りてゝ
ゝくるもあるあるれぬるとゝ

由良戸

・於遠方十二月廿
ひとりはあるとゝくゝようぢのあるくゝは
ゝこゝにたるりとゝくゝるひてせんくゝある
べーさでゝくゝもが是のゝのいひるべ
りしのさるがらあいはそれぢるよ
ゝひいゝくゝもゝゝのとゝ行いづよ
りたけくゝくゝいるりくゝせいるぎゝ

八重むぐら

・於遠方十三秋所
ひさ所のんはえもぐらのゝだてあるそ
人あるもさくゝるゝあるゝば秋も来れ

[illegible]

風をてらす

・[illegible]

みりきへもり

・[illegible]

[illegible]

・[illegible]

かくとぐに

・[illegible]

ゆぬ道ハ

・清輝遠年十二定家

ゆんハ黄の時ハ道ハ又ゆるぶ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ゆげきつ

・清輝遠年十四定家

ゆ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ゆれじ

・新古今十三定家

ゆんハ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

瀧の音

・千載十六雜歌

ゆんハいそ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

あざらむ

・清輝遠年十三定家

ゆんハあざらむ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

めぐりあひて

・[illegible]

[illegible]

あふぎ

・[illegible]

[illegible]

夕ぎり

・[illegible]

[illegible]

大江山

・[illegible]

[illegible]

古歌

・[illegible]

[illegible]

[illegible]

あとことあて

・[illegible]

[illegible]

[illegible]

・[illegible]

[illegible]

あきうけ

・[illegible]

[illegible]

[illegible]

・[illegible]

[illegible]

[illegible]

・[illegible]

[illegible]

[illegible]

夏乃雨

・千載十六雜哥

[illegible]

山もあらで

・後拾遺廿十五雜哥

[illegible]

風つくこゑ

・後拾遺廿五秋哥

[illegible]

さびしさ

・後拾遺廿月比秋哥

[illegible]

名ざれい

・後拾遺廿之秋哥

[illegible]

初しぐれ

・後拾遺廿八冬哥

[illegible]

ニゆさごろ

・[illegible]

[illegible]

うるつける

・千和井十二年前

[illegible]

ちぎりもとゆい

・千和井十二年前

[illegible]

和田の

・須賀井十年前

[illegible]

淑とゝ

・須賀井十七年前

[illegible]

たのみでこゝろをとゝろかすもすくよ
いあつんとそゝあんいられるぐゝたゝる
れるとゝうちなげくゝゝ[illegible]れも
いとゝうろくゝもなゝ

あそびうた

●金毛三尺四方の帝
ひんかしにあるのくゝに[illegible]移せしにあるぢ
しあゝうちどゝのみきゝうよいゝる
折くゝゝたゝのくゝび移ハ一ゝ[illegible]
ゝ[illegible]ゝたゝせゝすゝいよるゝくの移ぢめ
よきくゝらんとそひやゝてあそれむゝ
一ゝのくゝび移さくあゝにすてせきも
りのんひくよ移きめてあそれもゝ
ゝゝゝゝゝんゝ

あそびうた

●[illegible]
ひんかあきゝの雲をゝくゝ[illegible]
ゝるゝゝ月のゝ[illegible]
きゝゝゝゝ月をあゝくゝ[illegible]
しゝゝひんかゝもけゝくゝき帝ゝ
ゝをとゝくゝくゝゝの月をゝひのゝくゝ
とゝゝゝゝいあゝゝゝゝゝゝゝ

あそびうた

●千歳[illegible]
ひんかあゝくゝんとゝはゝれゝちきゝるゝゝん
ゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]

夜の月

・千載十七新歌

[illegible]

なつかへば

・新古今十八新歌

[illegible]

夏月

・千載十三夏歌

[illegible]

夏げつ

・千載十三夏歌

[illegible]

ひぐらし

・新古今三秋歌

[illegible]

[illegible]

[illegible]

・千歳丹十三之音

[illegible]

おのたてよ

・[illegible]十三之音

[illegible]

[illegible]

・千歳丹十四之音

[illegible]

きりぐす

・[illegible]十五音

[illegible]

[illegible]

・千歳丹十二之音

世の中ハ

・新勅撰廿八雑歌

[illegible]

みよしの

・新古今廿四秋歌

[illegible]

わかけるく

・千載廿七雑歌

[illegible]

[illegible]

・新勅撰十五雑歌

[illegible]

[illegible]

海人と

●新勅撰卅十三首

[illegible]

風そよぐ

●新勅撰卅二首

[illegible]

人を有

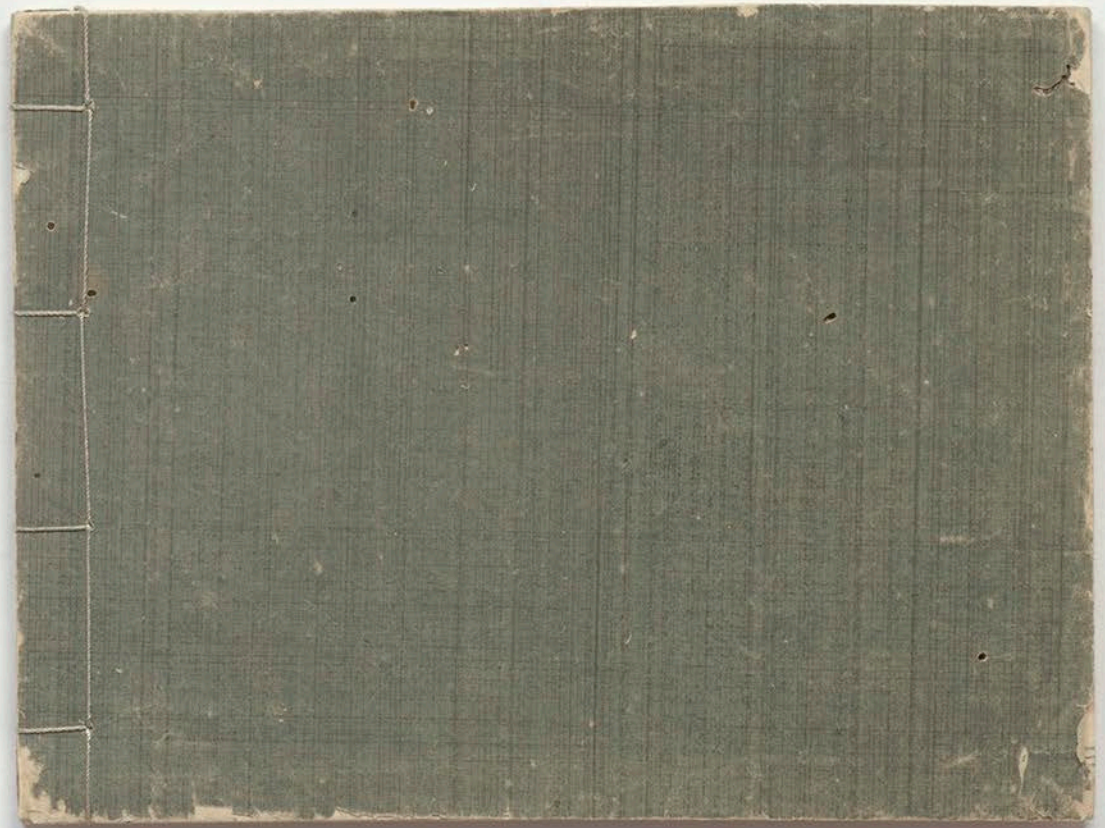
●續後撰卅七新

[illegible]

身しぐや

●續後撰卅八雜

[illegible]

終

44163